門川町教育研究所だより



かどっぴー・がわっぴー

ふれあい

平成28年8月号(NO5) 発行 門川町教育研究所 所長 新 原 と も 子 TEL 63-1566 五十鈴)学校内(教育相談室)

夏休み終了!2学期の開始!切り換えが大事です!

35日間の夏休みも終了です。子どもたちにとっては「もう終わり?!」保護者にとっては「やっと終わった!」という思いが強いのではないでしょうか。この長期休業の間に子どもたちはどのように成長したでしょうか。事故にあったり、怪我や病気をしたりしなかったでしょうか。また、先月号ではご家庭での取組の参考になればと考え、門川町が取り組んでいる「子どもの成長を支え育む"かどがわ4か条"」について再確認しましたが、いかがでしたか? 取組結果を正しく評価してあげる(褒めて伸ばす。励まして強くする。)ことは子どもの学力向上には欠かせない大切な要素です。

夏休みをしっかりと振り返らせ、2学期スタートへの糧にしましょう!

それでは、この夏休み中かどがわ4か条の第4条 (*) 「我が町の行事に進んで参加させます!」に繋がる取組としてPTAが実施した「門川町一斉ラジオ体操」の様子について紹介しましょう!







夏休み第1日目(7月21日)朝6:15から門川小・草川小・五十鈴小・西門川小(8:15から)4つの小学校で一斉ラジオ体操が行われました。いずれも小・中学生、保護者・地域の皆様多数参加していただき充実した行事となりました。各校を代表して門川小学校でのラジオ体操の様子を一部写真とともにご紹介しましょう。







ぼく(かどっぴー)と「がわっぴー」も参加したよ!

夏休みには PTA が主体になり門川町一斉ラジオ体操に取り組みました!

この日門川小学校の運動場には小学生をはじめ、保護者や地域の方々、そして中学生など(正確な数ではありませんが)500名くらいは集まっていたのではないかと思います。

朝の清々しい空気を吸いながら元気よくラジオ体操第一と第二を行いました。ほかの小学校でも多くの皆さんが集まって一斉にラジオ体操をされたそうです。このラジオ体操の様子は町広報でも取り上げられていますので、そちらを見られると詳しい様子がわかります。

「健全なる肉体には健全なる精神が宿る」といいます。これを機に次年度も多くの町民の方々に ラジオ体操に参加していただき、門川町の夏休みといったら「一斉ラジオ体操」といえるようにな るといいですね。



2学期は、いじめの発生も心配されます!

SOSのサインを見述すな!

・学校のことを話さなくなった。朝、お腹を痛がる。帰りの時間が不規則になる。何となく無口になる。服が汚れて帰る。食欲がない。身体に何らかの変化(あざ、傷等)があるなど。

2 学期は、「いじめ」の発生が多くなる傾向が見られます。「いじめ」は、子どもの心や体に大きな影響をおよぼします。その変調は、小さなSOSサインとしてあらわれます。子どもが発するSOSサインを見逃さず、子どもの気持に寄りそって、しっかり話を聞き、学校などの関係者と連絡をとりあい、早めに対応するようにしましょう。 (昨年度発行の「ふれあい」より)

いじめの襟態別の傾向(文部科学省調査より)

- ・冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。・仲間はずれ、集団による無視
- ・ぶつかられる、遊ぶふりをして叩かれる、蹴られる。・金品をたかられる、金品を隠される、盗まれる、壊される、捨てられる。・嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされる、させられる。
- ・パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。・その他

いじめは、誰にでも起きる問題です。いじめられている時は、なかなか本当のことが言えない場合があります。そのような時は、子どもに寄りそって、子どもの心の声を聞くようにしましょう。また、「いじめられるのはお前が弱いからだ」と、いじめの原因をいじめられる子どものせいにしないようにしましょう。何があっても「子どもを守る」という気持で、必ず学校の先生や関係者に相談しましょう。 (昨年度発行の「ふれあい」より抜粋させていただきました)



保護者・地域のみなさまへ



教育研究所からのメッセージ

8月25日から町内の小・中学校は2学期が始まりました。子どもたちにとっては長い夏休みからの登校になりますので、学校生活のリズムに戻すための身体と気持ちの切り換えが必要になります。これがなかなか難しいようです。夏休み中の課題はできているか、友だちとのコミュニケーションは大丈夫か、運動会の練習は大丈夫か、等々、心と身体に不安を抱えて登校する子どもたちもいるようです。そんな兆候が少しでも見られたら、しっかりとアドバイスしたり、支えたりして2学期をスタートさせましょう。

また、この2学期は「いじめ」や「不登校」が増加する傾向にあります。少しでも変化が見られたら躊躇なく、学校や各種相談機関へ連絡したり相談したりしてください。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか?

困った時には,教育相談室に 気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)
TEL·FAX 63-1566

~~~ 返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。) ~~~